

【 MRI 検査 注意事項 】

《MRI 検査について》

MRI 検査は、大きなトンネル状の磁石の中に入り、磁気と電波を使用して行う検査で、放射線による被曝はありません。検査中は大きな音がしますが、信号を検出するための音ですので心配ありません。検査の所要時間は 20 分から 40 分程度です。

《検査上のご注意》

以下の方は、検査を受けられない場合がありますので、予め主治医にご相談ください。

1. 閉所恐怖症の方
2. 体内に「磁性体」「金属」を装着又は埋め込んでいる方
 - ・心臓ペースメーカー、体内埋め込み型の生命維持装置を装着の方
 - ・心臓弁置換術、金属クリップの脳動脈瘤手術後の方
 - ・旋盤作業経験者で眼球内に金属片が入っている方又はその可能性のある方（義眼・義歯を装着されている方）
 - ・人工関節、ボルト固定等の手術を受けた方
 - ・刺青・アートメイクをされている方
3. 妊娠初期の方、又は妊娠の疑いのある方
4. 検査の間、安静にできない方

《検査当日のご注意》

- ◎検査予定時間の 15 分前に受付までお越し下さい。
- ◎腹部の CT・MRI・超音波は、検査前の食事を摂らないで下さい。
 - ※水分（お茶やジュース）は摂取して頂いて結構です（但し、乳製品は不可）。
- ◎予約日時に来院できない場合は、必ず前日までに当院（0794-85-2304）へご連絡ください。
- ◎下記のもの、磁気の影響を受ける可能性がありますので検査前に全てお外してください。
万が一、下記のものを持ち込まれた場合、故障時の責任等については一切負いかねますのでご了承ください。
 1. 眼鏡、時計、ライター、補聴器、携帯電話、金属製の装飾品（ネックレス・指輪・イヤリング等）、硬貨
 2. クレジットカード、キャッシュカード、テレホンカード、診察券等の磁気カード類
 3. 補聴器、カイロ、エレキバン、取り外しのできる義歯、カツラ
 4. 湿布、ニトロゲム、ニコチネル等の貼薬
 5. カラーコンタクト
 6. 化粧品（アイライン等、金属を含んでいる化粧品は落としておいてください）
 7. 金属の付いた下着、ベルト

《造影剤使用検査を受けられる方へ》

MRI 検査で使用する造影剤、副作用の少ない医薬品ですが、稀に蕁麻疹や呼吸困難等の副作用が発現する場合があります。事前に、検査薬使用の安全性を確認するために、別紙「造影剤検査問診票」にご記入ください。

《安静にできない方》

諸事情にて、安静にできない方はご納得頂いた上で、薬で鎮静させて頂く場合があります。

※検査について、不安に思われる事やご不明な点は、ご遠慮なく下記連絡先までお尋ねください。

ときわ病院
放射線科

TEL : 0794-85-2304 FAX : 0794-85-3868